

## 1、観測の事前準備

電源を入れます。

本体キーボードの[PROG]を押して電源を入れます。

整準・求心を行います。

本体の円形気泡管でおおよそ整準を行います、

完了後、本体キーボードの[SHIFT]を押した後、[F12]を押して電子気泡管で詳細に整準を行います。

完了後、[F1]で確定します。

電子気泡管で詳細に整準することで自動で2軸補正を行います。

観測前に必ずプリズム定数の設定値を確認して下さい。

本体キーボードの[F9]を押して「プリズム」は「0mm」

「プリズム定数」は「34.4mm」であるか確認します。

この定数値は、定数0mmのミラーを使用することになります。

確認が完了できましたら、[F1]で確定します。

## 2、観測のフロー

パネルから「2°プログラム」をタッチするか、矢印キーでカーソルを「2°プログラム」に移動させて[エンター]（赤いボタン）を押します。

「放射対回観測」にカーソルを合わせ[エンター]を押します。

プログラム内でジョブを作成します。

「ジョブ」の行にカーソルを合わせ、エンターを押します。

[F2]を押して「新規」を選択し、名前を入力後に[エンター]を押します。

[F1]を押して「登録」させます。

作成したジョブ名にカーソル合わせ、[F1]を押して選択を確定します。

「放射対回スタート画面」に戻ります。

天候・風力の情報を入力します。

[F5]を押して「天候」、「風力」を各々選択し、[F1]を押して選択を確定します。

観測方法を選択します。

[F3]を押して「方法」を選択し、「観測方法」を選択し、観測方法を選択します。

ここでは、放射観測を行う為、観測方法を「放射」に選択します。

「距離セット数」は初期値2読定になっています。

「観測モード」を「全自動」は強制的に自動視準モードになります。

マニュアル視準の場合は「手動」を選択します。

観測方法を設定完了後、

[F1]を押して「確定」させます。

- 「器械点設定」で「方法」の選択と器械点名の情報を入力します。
- ・「器械点名」にカーソルを合わせ[エンター]を押します。  
[F 2]押して「新規」を選択し、測点名と座標を入力します。  
完了後、[F 1]を押して「登録」します。  
次に入力した測点名にカーソルを合わせ、[F 1]を押して「確定」します。
  - ・「方法」は「角度手入力」を選択します。  
また、[F 5]を押して気温を入力し、気象補正を行います。  
[F 1]を押して確定終了します。  
後視点名の情報を入力し、後視点を視準します。  
視準完了後、「0セット」[F 4]を押して方向角を0セットします。  
後視距離を計測する際は、[F 2]を押して「測距」を行います。  
次に、[F 1]を押して「セット」します。
- 「器械点と方向角の設定を設定しました」と表示されましたら  
[F 4]を押して「OK」を選択します。  
前視の観測に入ります。  
前視測点名を入力し、[F 1]を押して「オール」を選択します。  
全ての観測が終了しましたら、[F 4]を押し「終り」を必ず選択します。  
「測定を終了します！」を[F 6]を押して「ハイ」を選択し終了します。

#### <観測中のプリズム/ノンプリズムの切替え>

パネルの[F 7]を押すことで切替えが出来ます。パネル画面の上部が家のマークだとノンプリ観測です。

#### <距離と角度の分割観測>

- 始めに距離の測定を行い、次に目標を視準します。
- 1、[F 2]の「測距」を行い、距離の測定を行います。
  - 2、微動ネジで目標を視点準します。  
この時点で距離は のままで維持され、水平角のみ微動します。
  - 3、[F 3]の「記録」を押します。

**注意！** 観測終了後、必ず[F 4]を押し「終り」を選択することでデータカードに登録されます。

プログラムの終了および電源切り方

- パネルの[ESC]ボタンを押して現在のプログラムを終了させます。  
電源を切る場合は、[ESC]ボタンを3、4秒長押しして離すことで、「器械の電源をオフにしますか？」と表示されます。  
[F 6]を押し「ハイ」を選択します。

### 3、観測データの転送

(本方式は CAD 側にて共通フォーマット / APA 方式での通信が可能な野帳取込ソフトが必要です。)

パネルから「2プログラム」をタッチするか、矢印キーでカーソルを「2プログラム」に移動させて **エンター** (赤いボタン) を押します。

「手簿出力」にカーソルを合わせ **エンター** を押します。

「APA 変換」の画面で出力を行うジョブを指定し、**F 1** で確定します。

データカード内のドライブ名: ¥Data フォルダ内にファイル出力されます。

**F 6** で終了します。